

未来創造委員会事業計画

委員長 川上 陽
副委員長 真保 克貴
副委員長 堀井 崇寛
運営幹事 立入真太郎
会計幹事 片 藍子

【基本方針】

上越 J C の先輩諸兄は、新幹線誘致運動や上越市の合併運動など、明確なシンボルを掲げて J C 運動に励み、共通の目的を持つことで L O M 及び地域の活力を創出してきました。力強い運動展開のもと幾多の目的が達成され、北陸新幹線が開業することで、また一つシンボルはその役目を全うします。上越 J C の新たな半世紀が始まる本年、我々は「明るい豊かな社会」を実現するために清新な目的を掲げ、次なる未来を目指す必要があります。

当委員会は上越の地域活性化を図るために、メンバーの意識を統一して L O M の総意たるシンボリックな目的を作り上げ、中長期的なスパンにおいて達成するための運動展開を行ないます。まずはメンバーに対し、5月担当例会で地域活性化という観点から目的を掲げ運動し続けることの重要性を喚起し、続いて6月担当例会で当委員会が探求・熟慮することで選定した目的候補の提示を行ないます。このようにして築いた土台を基にメンバー一人ひとりに熟考を重ねてもらい、7月担当例会においてメンバーが考案した目的の発表会を実施します。それを受けて当委員会が中心となって目的の選定を行ない、未来において実現させるための行動指針等を策定します。最後に地域に対してシンボリックな目的を提示する事業を行ない、地域の未来に対する期待感を創出し、且つ、上越 J C の行動指針等も併せて発表することで覚悟を表し、目的達成へ向けた確かな第一歩とします。また政治という側面から地域の未来を考えるにあたり、選挙が開催される場合には公開討論会を開き、見て聞いて考えることで有権者の主権者意識を高め、政治参画意識向上を図ります。

地域活性化を図るためのシンボリックな目的を掲げ運動し続けることで、メンバーの意識は統一され、組織の魅力は増し、地域との信頼関係は強固なものとなります。本年において目的達成のための盤石な礎を築き、揺るぎ無き想いで上越の次なる未来を創造します。

【委員会職務分掌】

1. 会員拡大への協力
2. 上越オクトーバーフェスト 2015 への参画
3. 5月担当例会の実施と報告
4. 6月担当例会の実施と報告
5. 7月担当例会の実施と報告
6. シンボリックな目的の選定、並びに、行動指針等策定の実施と報告
7. シンボリックな目的の発表事業の実施と報告
8. 公開討論会の実施と報告
9. 米沢 J C、上田 J C との交流促進の実施